

一般社団法人 壁装研究会
2022年度定期総会報告書

2023年3月20日



一般社団法人

壁装研究会

一般社団法人 壁装研究会 2022年度総会次第

日 時 : 2023年3月20日(月) 13時00分より

会 場 : アキレス株式会社本社ホール

出席者数 : 正会員 33 社
委任状提出 社
正会員(33社)の過半数の出席をもって成立する(定款第16条)

開 会 : 司 会

開催挨拶 : 前田会長

審 議 次 第

- 1、議長選出 会長就任(定款第18条)
- 2、開会宣言
- 3、事業報告
- 4、行事録報告
- 5、決算報告
- 6、監査報告
- 7、新年度事業計画(案)の審議
- 8、新年度予算(案)の審議
- 9、その他

一般社団法人 壁装研究会 2022年度事業報告

本年度の事業活動は、コロナ禍にあっていくつかの制約がありましたが、各位のご協力を戴き全般的には順当に進めることができました
実施にあたりましては、細心のコロナ対策を取りながら遂行しました

1、 高品位・高デザイン壁紙普及に関する事業

- ・ 設計士・デザイナー・コーディネーター等との交流事業の継続

5月、通算第5回目の開催をしました。今回は「壁紙市場の現況と市場拡大について」をテーマに、商業施設、ホテル、イベント等に造詣のある株式会社乃村工藝社様より5名のディレクター、デザイナーを招き実施しました

骨子は、日本の壁紙がビニル素材に偏っている点、また価格的にもデザインのにも汎用品(量産品)に偏っている点、不燃製品に偏重したスペック等の現況を確認すると同時に、高品位・高デザイン・SDGsを考慮した商品のプレゼンを行いました

ご意見として、壁紙の決定は全体コストとしてのウエイトは低く、デザイナーとしてはオリジナリティ、ストーリー性、素材感のあるものを使いたいとのこと

これらの商品紹介が不足している、とした反省点が浮かび上がりました

- ・ 紙・和紙壁紙の研修会の開催

11月、福井越前和紙について現地研修会をおこないました

越前和紙を幅広く取り扱う和紙屋杉原商店と大判和紙の抄造が得意な(株)滝製紙所にて実施。杉原氏より越前和紙の伝統・歴史・紙についてのレクチャーに続き、滝製紙所では内外の著名な芸術家、設計士らと協業して制作にあたる様子が伺えました

世界から認められる伝統技術の継承の必要性和同時に「本当は家庭で普通に使って頂ける襖紙を漉きたいんですよ」という瀧社長の声が残りました

- ・ ビニル壁紙の高品位化に関する研究

7月アキレス(株)より世界各国の防火試験の現況と日本の規格対比についての調査・報告を受け、比較検討を行いました。

- ・ 一般社団法人日本壁装協会が進める事業への協力

「壁紙施工講習会」への技能者派遣による施工技術普及活動の継続として11月、金沢で行われた施工講習会へ講師派遣の協賛をいたしました

2、 デジタルプリント壁紙について研究、現況調査

7月、理事会にて市場動向調査のポイントを知るべくリソテックインシステム(株)小島社長より業界の現況報告を得ました

小ロット生産から量産化への動き。法令順守の励行・指導等の課題が上がりました

3、 社会や環境についての行動計画の研究

- ・SDGs の開発目標と壁装業務、業界としての取り組みについての研究

具体的な実施例を、(株)デコリア、富士工業(株)、(株)サンゲツ各社より提供頂き壁装業界としての取り組み方を研究しました

各社とも社会や環境問題について真摯に取り組まれていると同時に、地元・地域の自治体等とも協働して活動を推進していました

当会としましては、会員企業の活動＝壁装業界の活動の一端として、施主・住宅会社等へ、(一社)日本壁装協会と連動して訴求していく必要があるとしました

4、 定例事業

- ・防火壁装材料に関する事業

防火施工管理ラベル発行、表示に関する事業の継続（発行枚数 22,000 枚）

防火施工管理者の新規取得、継続認定の防火講習会の実施

11 月、継続更新者 14 名、新規取得者 15 名にて開催。資格取得と同時に壁紙全般の品質、および関連業態の下地工事等の防火知識を習得しました

防火施工管理ラベル表示現場の適切な運用検査を実施しています

- ・人材育成に関する事業

新入社員研修会の開催

6 月、コロナ対策も含め新たな 1 日カリキュラム制にて実施。41 名の参加。

コロナ禍であったためアンケート調査を実施し、開催・参加希望の意向を確認したところ、実施希望が多数であったため開催に踏み切りました

1 日カリキュラム制については、参加各位より賛同いただき今後の実施方法として有効である、と評価しました。

- ・壁装業界への就業促進活動の継続

「DVD リクルート編」を活用し、各地域の高等学校就職担当教員、及び部署に配布・説明を継続的に実施し、壁装業界への新規就業者確保の活動を行いました

建設分野の特定技能外国人受け入れ(通称:海外研修生制度)についての研究制度に関する

研修・受け入れの実態についての調査研究をテーマにしましたが実施に至りませんでした。

継続課題といたします

- ・会員間の意思疎通を図る事業

理事会の開催を 1 月・3 月・7 月・11 月の日程で定期開催しました

研修会・ゴルフコンペ等を実施し会員相互の親睦を図る事業

3 月定期講演、11 月研修会、5 月、11 月ゴルフコンペ等を実施しました

- ・関係団体との協力及び連携を図る事業

(一社)日本壁装協会並びに壁装関係諸団体との協力・連携を図るため、委員の派遣、会議等への出席など必要な協調をおこないました

一般社団法人壁装研究会 2022年度行事録

| 月 日 | 行事名 | 開催場所 | 内 容 |
|-------|--|---|---|
| 1月28日 | 第1回理事会 1月度常任理事会 | | 新年度事業計画案の承認 新年賀詞交歓会・年次総会についての検討 |
| 1月28日 | 新年賀詞交歓会 | (仮)赤坂維新號 | コロナ禍のため中止 |
| 2月22日 | 2月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 総会・定期講演会実施要項の確認 総会：リモート出席併用にて開催を決定 決算書/予算案の確認 定期講演会：総会同様にて開催 講師田中秀征氏→鈴木理事に依頼 |
| 3月24日 | 第2回理事会 3月度常任理事会 | リリカラ(株) | 総会開催に関する件 議決数の確認 総会報告書(案)の確認 新人研修会アンケートの実施 |
| 3月24日 | 2021年定期総会 | リアル・リモート 方式併用にて開催 ホスト会場： リリカラ(株) | 議決権数 31 社 有効議決権 31 社 (リアル 19 社,リモート 6 社,委任状 7 社) 事業計画 決算報告 予算案等各議案の承認を得た |
| 3月24日 | 2022年定期講演会 講師 田中秀征氏 演題 今後の日本の展望 | リアル・リモート 方式併用にて開催 ホスト会場： リリカラ(株) | 参加 58 名(リアル 27 名・リモート 31 名)  |

| | | | |
|-------|--|-------------------------|--|
| 4月20日 | 常任理事会 | (株)シノダ本社 | <p>総会・定期講演会総括</p> <p>定期講演会には想定外の参加あり→定期開催の待望感を強く感じた</p> <p>新人研修会について</p> <p>アンケートで12社41名が参加希望</p> <p>6月実施に向け具体的に検討を進める</p> <p>直近事業の実施について</p> <p>5月設計士等との交流事業</p> <p>5月春季ゴルフコンペ等</p> |
| 4月25日 | <p>中村表装(株)社員寮</p> <p>EDOGAWA-SASE</p> <p>がIBNニュースで紹介</p> | | <p>若手職人の新規就業・育成が評価される</p>  |
| 5月20日 | <p>5月度常任理事会</p> <p>オブザーバー参加</p> <p>一社)日本壁装協会</p> <p>池田専務理事</p> <p>松井氏</p> | (株)シノダ本社 | <p>直近事業について日時決定</p> <p>5/23 設計士等との交流事業</p> <p>5/31 春季ゴルフコンペ</p> <p>6/8,9 新人研修会</p> <p>一社)日本壁装協会より緊急報告</p> <p>アスベストの調査・報告に関する説明</p> |
| 5月23日 | <p>第5回設計士・デザイナー・インテリアコーディネーター</p> <p>交流会</p> <p>(株)乃村工藝社</p> <p>池波、長尾、佐山、中村、鈴木各位</p> | (株)サンゲツ 品川 ショールーム | <p>参加16名</p>  |

| | | | |
|-------------|---|--------------------|---|
| 5月31日 | 春季ゴルフコンペ | 茨城ゴルフ 倶楽部 | 参加者 20名(入賞者各位)  |
| 6月8日 ～9日 | 新入社員研修会 開催要請が数多くあり コロナ対策をとりながら 1日カリキュラム方式で実施した | 都立城南職業能力 開発センター | 参加 41名(8日 20名・9日 21名)  |
| 6月28日 | 6月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 上期事業・行事の総括 下期事業計画の実施要項について 越前和紙研修の交渉進捗の確認他 |
| 7月20日 | 第3回理事会 7月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 特別勉強会の開催 ・「世界から見た日本の壁紙」についてアキレス(株)より各国の防火試験方法についての調査・報告を受けた ・リソグラフィシステム(株)より「デジプリ壁紙の現況」について報告を得た ※大径リワインダーによる業務用生産設備  |

| | | | |
|--------|---|-----------------------|--|
| 8月23日 | 8月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 定期研修会実施要項の確認 防火施工管理者講習会の開催決定 秋季ゴルフコンペの開催決定 壁装技能試験模擬問題集の編纂推進 |
| 9月29日 | 9月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 防火施工管理者講習会実施要項の確認 SDGs 活動について第4回理事会(11/8)にて 代表会員から活動報告を聴講する (株)デコリア・富士工業(株)・(株)サンゲツ |
| 10月6日 | 壁装技能試験模擬問題集編纂会議 委員 中村相談役 前田会長 鈴木事務局長 三上委員 事務局高橋 | 中村表装(株) | 前回発刊(平成22年)以来と途絶えていたが 改めて「壁装技能の知識向上」「技能の習熟」 を目的に再編纂・上梓するとなった ・各委員の担当項目割 ・織物問題に関する見解の統一 ・脱稿予定日 3月末頃までに |
| 10月18日 | 10月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 越前和紙研修会の件 最終出席者 21社 27名 防火施工管理者講習の件 申込数 11社 29名 講師(一社)日本壁装協会二瓶事務局長 壁装技能模擬問題 織物三原組織の件 第4回理事会の件 |
| 11月1日 | 定期研修会 「越前和紙研修」 | 福井越前市 杉原商店 滝製紙所 | 21社 27名参加  |
| 11月8日 | 第4回理事会 11月度常任理事会 「社会や環境についての行動計画の研究」 (株)デコリア 富士工業(株) (株)サンゲツ | リリカラ(株)本社 | SDGs 活動例の報告 ・富士工業(株)、(株)デコリア、(株)サンゲツ 各社より現状報告 2022年事業・行事進捗報告 新入会員(株)インテリアホソイ承認 |

| | | | |
|--------|--------------------|--------------------|--|
| 11月11日 | 防火施工管理者 資格取得講習会 | リリカラ(株)本社 | 29名参加(継続14名・新規15名)  |
| 11月22日 | 秋季ゴルフコンペ | メイプルポイント ゴルフクラブ | 6組24名参加  |
| 12月8日 | 壁装技能試験模擬問題集編纂会議 | 中村表装(株) | 旧問題集の設問・解答・解説の精査 新規掲載設問の設定 |
| 12月20日 | 12月度常任理事会 | (株)シノダ本社 | 来期事業計画案草案 役員人事改選・新理事推挙 新年会開催・実施要綱について |

壁装研究会 2022年度決算書

収入の部

| | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 前期繰越金 | 3,855,847 | |
| ラベル繰越換算分 | | |
| 会 費 | | |
| 入 会 金 | | |
| 特別会費 | 0 | 新年会費等 |
| 事業収入 | 0 | 新入社員研修会費等 |
| 防火ラベル収入 | | |
| 雑 収 入 | | 受取利息 |
| 収入合計 | | |

一般支出の部

| | | |
|-------|--|-----------------|
| 事 務 費 | | 事務局費・印刷代他 |
| 通 信 費 | | 切手・封筒代他 |
| 慶 弔 費 | | |
| 諸 掛 費 | | 壁協会費・会計料・支払手数料他 |
| 租税公課 | | |
| 小 計 | | |

事業支出の部

| | | |
|-------|--|----------|
| 会 議 費 | | 会場費・茶代 |
| 研究事業費 | | 広島研修会補助金 |
| 資料調査費 | | |
| 謝 金 | | |
| 出版事業費 | | HP 管理費 |
| 懇親事業費 | | 春秋ゴルフコンペ |
| 小 計 | | |

| | | |
|------------|---------|--|
| 支出合計 | | |
| 時期繰越金 | | |
| ラベル換算繰越分 | 706,640 | |
| 合 計 | | |

監 査 報 告 書

会則に則り厳正な監査の結果、本決算が適性であることを認めます。

2023年3月 日

監 事

南 光 雅 仁

監 事

内 海 広 一 郎

一般社団法人 壁装研究会 2023年度事業計画(案)

1、 高品位・高デザイン壁紙普及に関する事業

1) 紙、織物、不織布壁紙等の普及活動について

- ・ 織物・紙壁紙等の普及、研究に関する事業の推進
「どんす張り工法」の施工技術の伝承・勉強会の定期開催
工法の伝承、普及と織物による高級壁装仕上げを知らしめる活動おこなう
定期研修会の研修テーマにも組み入れる
- ・ 設計士・デザイナー・コーディネーター等との交流事業
高品位・高デザイン品の商品紹介及び説明、施工問題等の意見交換会の継続

2) ビニル壁紙の高品位化についての研究

3) 一般社団法人日本壁装協会が進める事業への協力

- ・ 「壁紙施工講習会」への技能者派遣による施工技術普及活動の継続
- ・ 「ワコアフリース」「Re 壁」事業への協力
施工業者の忌避を防ぎ、施工技能を補足する講習会への技能者派遣

2、 壁装業界の現況についての調査・研究事業

1) 防火に関する問題の研究

- ・ 国内防火基準と世界の実情を比較検討
- ・ 高品位・高デザイン壁紙の使用、採用に向けた新防火基準の提言

2) 業界の現状把握

- ・ 生産・販売・施工各分野での問題点の洗い出し
生産力、製品力、施工力と人材育成に関する調査

3) 建築及び業界の請負に関する研究

- ・ 法令の遵守の現況等について実態調査
これら調査・研究の結果を、(社)日本壁装協会の「壁紙の未来を考える会」への提言、また他業界各位に提言しながら、現況+アルファの問題提起を行なっていく、を主旨とする

3、 社会や環境についての行動計画の研究

1) 「SDGs」の開発目標と壁装業務、業界としての取組みについての研究の継続

本年度各計画事業の遂行にあたっては SDGs の考え方をもとに実施する

2) エシカルな消費行動についての研究

4、 定例事業

本年は特に人材育成に重きを置いた事業を積極的に行っていく

施工者の高齢化に伴う人材不足、施工技術の低下が危惧される等の指摘に対し、新人研修会の開催、業界への新規就業者の確保の働きかけ、壁装技能に関する

基本的な知識の習得を目的とした「壁装技能検定試験模擬問題集」の編纂広布、
一社)日本壁装協会が主催する「壁紙講習会」への技術者派遣を推し進めると
した

海外研修生の受け入れの法令順守と戦力有効活用についての研究

1) 防火壁装材料に関する事業

- ・防火壁装の認定ラベル発行、表示に関する事業の継続

2) 人材育成に関する事業

- ・新入社員研修会の開催

業界に新規就業をされた方々に対し広く壁紙・施工・業界について知見を得て
頂く

- ・壁装知識の向上を図る事業

「壁装技能検定試験模擬問題集」の編纂・広布

- ・壁装業界への就業促進活動の継続

「DVD リクルート編」を活用し、各地域の高等学校就職担当教員、及び
部署に DVD の配布・説明を継続的に実施し、壁装業界への新規就業者確保
の働きかけを行う

- ・建設分野の技能研修・特定技能制度の外国人受け入れについての研究制度に
関する研修・受け入れの実態についての調査研究

日本室内装飾事業協同組合連合会等との協調による調査等の検討

3) 会員間の意思疎通を図る事業

- ・理事会の定期開催、1月・3月・7月・11月の日程(案)で定期開催とする
- ・SNS等の活用により配信頻度、スピードの向上を図る
- ・研修会、ゴルフコンペ等を催し会員相互の親睦を図る

4) 関係団体との協力及び連携を図る事業

- ・一社)日本壁装協会並びに壁装関係諸団体との協力・連携を図るため、委員の
派遣、会議等への出席など必要な協調を積極的に行なう
- ・中央技能検定試験委員の派遣

一般社団法人 壁装研究会 2023年度 年間行事予定(案)

| | | | |
|-----|--------|--------------|--|
| 上 期 | 1月27日 | 常任理事会 | 新宿京王プラザホテル |
| | 〃 | 第1回理事会 | 〃 |
| | 1月27日 | 新年賀詞交歓会 | 新宿京王プラザホテル |
| | 2月21日 | 常任理事会 | (株)シノダ本社会議室 |
| | 3月20日 | 2022年度定期総会 | アキレス株式会社本社ホール |
| | 〃 | 常任理事会・第2回理事会 | 〃 |
| | 3月20日 | 定期講演会 | 演題「仮題 日本の建築業界の展望」 講師 国土交通省不動産・建設経済局 官房審議官 笹川 敬 様 |
| | 4月 日 | 常任理事会 | |
| | 5月 日 | 常任理事会 | |
| | 5月 日 | 春季親睦コンペ | |
| | 月 日 | 新入社員研修会 | 共催東京室内装飾事業協同組合 |
| | ～ 日 | 〃 | 城南職業訓練開発センター |
| | 6月 日 | 常任理事会 | |
| | 6月 日 | 研修会「テーマ未定」 | |
| 下 期 | 7月 日 | 常任理事会・第3回理事会 | |
| | 8月 日 | 常任理事会 | |
| | 9月 日 | 常任理事会 | |
| | 9月 日 | 設計士等との交流事業 | |
| | 10月 日 | 常任理事会 | |
| | 10月 末頃 | 定期研修会「どんす張り」 | (仮)どんす張り現場研修 |
| | 〃 | 秋季親睦コンペ | |
| | 11月 日 | 常任理事会・第4回理事会 | |
| | 12月 日 | 常任理事会 | |

一般社団法人 壁装研究会 2023年度予算(案)

収入の部

| | | |
|-------------|-----------|----------------|
| 前期繰越金 | | |
| ラベル繰越換算分 | 706,640 | 期首在庫分 64,240 枚 |
| 会 費 | 3,960,000 | 120,000×33 社 |
| 入 会 金 | 100,000 | (株)インテリアホソイ |
| 特別会費 | 300,000 | 新年会 |
| 事業収入 | 500,000 | 新人研修会-定期研修会 |
| 防火ラベル収入 | 300,000 | |
| 雑 収 入 | | 銀行利息 |
| 収入合計 | | |

一般支出の部

| | | |
|-------|-----------|-----------------|
| 事 務 費 | 950,000 | |
| 通 信 費 | 50,000 | 封筒-切手代他 |
| 慶 弔 費 | 100,000 | 祝金-見舞金等 |
| 諸 掛 費 | 150,000 | 壁協会費-税務経費-支払手数料 |
| 租税公課 | 150,000 | 税金-課徴金 |
| 小 計 | 1,400,000 | |

事業支出の部

| | | |
|-------|-----------|--------------|
| 会 議 費 | 200,000 | 会議室料他 |
| 研究事業費 | 1,000,000 | 研修会費他 |
| 資料調査費 | 200,000 | 資料作成 |
| 謝 金 | 100,000 | 講演会講師料 |
| 出版事業費 | 1,800,000 | 模擬問題集-HP 管理費 |
| 懇親事業費 | 300,000 | ゴルフ親睦-研修会懇親 |
| 小 計 | 3,600,000 | |

| | | |
|------------|-----------|--|
| 支出合計 | 5,000,000 | |
| 時期繰越金 | | |
| ラベル換算繰越分 | | |
| 合 計 | | |

その他

・役員改選、新役員体制

2023年4月より、下記新理事及び役職役員が推挙されました。

任期は2025年3月定期総会までとなります

| | | |
|----------|-------|-----------------------|
| 会長(代表幹事) | 前田光弘 | 中村表装株式会社代表取締役 |
| 常任理事相談役 | 中村正志 | 株式会社優雅堂取締役会長 |
| 常任理事事務局長 | 鈴木榮一 | 有限会社白鳳堂表装店代表取締役 |
| 常任理事 | 富田互正 | 株式会社トミタ代表取締役社長 |
| 常任理事 | 柏瀬功次 | アキレス(株)執行役員建装事業部長 |
| 常任理事 | 篠田雄一郎 | 株式会社シノダ代表取締役社長 |
| 理 事 | 吉川恭伴 | 株式会社サンゲツ専務執行役員 |
| 理 事 | 松澤博司 | 株式会社デコリア代表取締役社長 |
| 理 事 | 関根啓次 | ヤヨイ化学販売株式会社専務取締役 |
| 理 事 | 末松博貴 | リリカラ株式会社専務執行役員 |
| 監 事 | 内海広一郎 | (株)ニップコーポレーション代表取締役社長 |
| 監 事 | 南光雅仁 | 富士工業株式会社代表取締役社長 |

・新入会員

10月前田会長推薦で入会希望の意向を受け10月の常任理事会で審議、11月18日の第4回理事会で入会の承認を得ました。

| | |
|--------------|--|
| 会 社 名 | 株式会社インテリアホソイ |
| 所 在 地 | 〒618-8131 京都市右京区太秦小手角町20-70 TEL(075)-881-2811 FAX(075)-881-2815 |
| 代 表 者 | 代表取締役社長 細井和博 |
| プロフィール 経歴 | 1970年創業。 経営ビジョンに、デザイン・施工・アフターサービスまで、すべての工程を内製化することで内装工事の付加価値を高め、日本に新しいインテリア文化を作る、と掲げ、内装仕上工事はもとより、インテリアデザイン、コーディネート案、オーダーカーテンの受注、出張クリーニングサービス等々各種新たな試みを実践されている。 SDGsの取り組みについても、・環境に配慮した心地よい空間づくり・未来を担う人材育成・地域コミュニティの形成をテーマに上げ、積極的に取り組まれている。 |

定期講演会

- ・日時 2023年3月20日 14:30～15:30
- ・会場 アキレス株式会社本社ホール
- ・演題 「仮題 日本の建築業界の展望」
- ・講師 国土交通省 不動産・建築経済局

官房審議官 ささがわ けい 笹川 敬 氏